

# エコノリーガル・スタディーズのすすめ

## ——社会を見通す法学と経済学の複眼思考

柳川 隆 = 高橋 裕 = 大内伸哉 編

2014年3月刊 / 326頁 / 2,700円 + 税  
A5判 / 並製



編集  
担当者  
から

大学で学んだ知識を実際の社会でどのように活用するかというのは、実は難しい問題です。法律と経済という分野で見ても、実際には「あれは法律問題」「これは経済問題」といった区別はなかなかできません。ではどのような知識や能力を養えばよいか。本書はこんな問題意識を持った、神戸大学法学部と経済学部の連携教育プログラムから生まれました。法学者と経済学者による対話と共同作業により、法学の考え方と経済学の考え方を知り、両者の視点を踏まえた複眼思考を身につけることを目標に、本書は執筆されています。法学と経済学の視点が交差するエキサイティングな議論、それぞれの違いや意外な一致、そして2つの視点で問題に迫ることで新たに見えてくるものは何か、そんな展開を味わえる内容になっています。また、法学の基礎知識は各所に散りばめられたコラムで、経済学の基礎知識は巻末の付録で学ぶことができ、どちらの分野の初心者でも面白く読むことができます。(尾崎)

Index



幅広い分野にわたって、ホットで深い議論に触れることができる一冊です。

### 序章 法学と経済学の複眼思考

[高橋裕・柳川隆]

### 第1章 「もの」を所有する権利とは：知的財産法

[島並良・中村健太]

### 第2章 会社関係者間の利害を調整するルールとは：会社法

[榊素寛・飯田秀総]

### 第3章 競争を公正に行うためのルールとは：独占禁止法

[泉水文雄・柳川隆]

### 第4章 労働市場の望ましいルールとは：労働法

[大内伸哉・勇上和史]

### 第5章 セーフティー・ネットの公平と効率とは：

社会保障法

[関根由紀・小塩隆士]

### 第6章 「契約を守る」とは：

契約法

[齋藤彰・田中洋・座主祥伸]

### 第7章 損害を賠償することの意味とは：不法行為法

[古谷貴之・宮澤信二郎]

### 第8章 環境を守るためのルールとは：環境法

[角松生史・島村健・竹内憲司]

### 付録 経済学の基礎知識

[中西訓嗣]